

登園届

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐ事はもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できる事が大切です。保育園入園児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いします。なお、保育園での集団生活に適用できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

大山保育園園長 前原 敏子殿			
		組 園児名 _____	
病名 「 _____ 」と診断され、			
_____ 年 _____ 月 _____ 日 医療機関名「 _____ 」において			
病状が回復し、集団生活に支障がない状態と診断されましたので登園いたします。			
		保護者名 _____ 印 _____	

レ	病名	登園の目安	乳幼児の様子
	溶連菌感染症	抗菌薬内服後 24~48 時間経過していること	※お子様の様子をご記入ください。 (熱) ある・ない (食欲) 良・普・無 (機嫌) 良・普・悪 (活動) 良・普・悪 ※その他
	マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること	
	手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	
	伝染性紅斑 (リンゴ病)	全身状態が良いこと	
	ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること	
	ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	
	RS ウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	
	带状疱疹	全ての発しんが痂皮化してから	
	突発性発しん	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと	